

# 動物愛護ボランティア活動

保健所への引取り数や殺処分数を減らすために、次のような動物愛護ボランティア活動をされている方がいます。

## 譲渡ボランティア

犬や猫を保護し、新しい飼い主に譲渡するボランティア。保護犬・猫は病気や人馴れしていないことも多く、治療や馴化に時間がかかることもある。

ボランティア団体「アニマルスマイル香川」の譲渡会の様子



ボランティア団体「Wak wak sun」のミルクボランティア活動の様子

## ミルクボランティア

離乳前の幼齢な犬や猫を保健所から預かり、授乳や排泄の介助など、離乳するまで育成するボランティア。数時間おきの世話や管理が必要である。

## チラシボランティア

保健所などに保護されている犬や猫の元の飼い主を見つけるボランティア。保護犬・保護猫の情報チラシを1軒ずつ配布し、飼い主等の情報を集める。



チラシポスティング部の活動の様子

ボランティア活動はどれも簡単ではありません。大変な手間と時間がかかります。このような活動が多いということは、それだけ活動が必要な犬猫が多いということです。

**救わなければいけない犬猫を減らしたい、これがボランティアの一番の願いです。**